

一般社団法人 日本美術家連盟

平成29年度情報公開

1 平成29年度事業報告の件

P2

2 平成29年度収支決算の件

P10

資料① 平成29年度事業報告

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

調査研究に係る事業

1. 研究事業及び提言事業

(1) 意見の提言

①「文化芸術推進基本計画」の策定にあたり、文化庁との意見交換、文化審議会が行った意見聴取に出席し、「1%フォー・アート制度の導入」等、美術振興に関する政策の多角的な展開を訴えた。要望事項は下記の通り。

- ・「1%フォー・アート」制度の導入に向けた検討
- ・新進芸術家育成のためのより柔軟な仕組みの整備
- ・美術家の海外展開に向けた積極的な支援
- ・近現代美術の保存、修復、専門人材の育成と情報提供
- ・著作権の拡大集中処理制度の研究と著作権所在アーカイブの構築

②文化芸術の関係団体で構成される「文化芸術推進フォーラム」に参加し、超党派・文化芸術振興議員連盟と連携して、引き続き文化庁から文化省への早期創設を国に訴えるとともに、「文化芸術振興基本法」の改正案を受けての提言のまとめに協力し、美術家の立場から意見の具申を行った。

文化芸術推進基本計画には、中長期的課題として「1%フォー・アート」の研究が盛り込まれたことは歓迎すべきだが、直近5年のプログラムに具体的な計画が盛り込まれていないことから、今後も制度構築に向けた運動を継続する必要がある。

(2) 著作者団体・関係組織との活動

- ①文化庁文化審議会著作権分科会の臨時委員として、また、国立国会図書館「資料デジタル化と利用に関する関係者協議会」の協議員として北郷悟委員が参加した。
- ②美術・写真・文芸等の権利者団体で構成される「オーファンワークス実証事業実行委員会」に参加し、著作権者不明等の場合の裁定制度の利用円滑化のための「オーファンワークス実証事業」に協力し、利用者に代わって、権利者検索等の作業を行った。
- ③「教育に関する著作権等管理協議会」に参加し、教育現場における著作物の利用について、「補償金付き権利制限」の方向で著作権法の改正が行われる見通しなので、補償金制度が導入された場合の、制度の受け皿づくり等の検討を行った。
- ④文化庁委託事業として、一般財団法人ソフトウェア情報センターが実施した「著作物等のライセンス契約に係る制度の在り方」に関する調査研究に協力した。
- ⑤下記の著作権関係団体の活動に参加し、当面する著作権問題について情報収集と意見交換を行った。
日本美術著作権機構(APG-Japan)、日本美術著作権連合、日本複製権センター、日本著作者団体協議会、著作権情報センター、著作権問題を考える創作者団体協議会

(3) 美術著作権の研究

- ①著作権所在情報の効率的な提供の研究を行い、データベースを整備した。
- ②追及権に関わる情報収集と研究を行った。日本美術著作権機構(APG)内の「追及権検討委員会」を通

じて今後の活動方針を検討した。

③CISACの要請にこたえて、追及権導入に向けたアジア地域を対象とするPR冊子に理事長他2名の声明を収録した。

(4)美術教育の研究

東京都図画工作研究会会長福岡貴彦氏他4名と連盟委員の小学校の美術教育に関する意見交換の報告を行った。(ニュース463・464号)

(5)明治以降美術の業績調査

「藤川勇造と日本の彫刻」とのテーマで鼎談を実施、これを記録した。参加者は、彫刻家の五十嵐芳三、吉野毅の両氏と、星野清一氏(アートオフィス星野代表)。

(6)1%フォー・アート周知

1%制度周知のため、記事「文化芸術基本法と『1%フォー・アート』」をニュースに掲載した。(ニュース464号)

(7)技法材料研究

「修復家から作家への提言」とのテーマで、修復家小谷野匡子氏と小作青史技法材料研究委員長が対談した。(ニュース464号)

(8)インタビュー・対談

- ①五百住乙人、小島弘、松樹路人三氏にインタビューを行い、ニュースに掲載した。(462、464、465号)
- ②「文化庁新進芸術家海外研修制度－制度の有効性と改善」とのテーマで、真住貴子、奥谷博、宮いつき、渋谷和良、絹谷幸太の5名による座談会を開催し、ニュース(463号)に掲載した。

2.美術関連資料の収集と提供

図書、雑誌等を収集し、雑誌60冊、図書15冊、図録等50冊を収集した(寄贈含む)。

情報発信に係る事業

1.インターネットによる情報提供

連盟ウェブサイトの運営により、沿革、組織構成、入会方法、貸室・貸画廊案内、著作権管理、各種団体展、会員個展等の情報を提供した。

2.機関紙の刊行・頒布事業

「連盟ニュース」を年4回刊行し(462号～465号)、会員、美術館、美術団体、関係組織、報道機関等に頒布した。

3.ハンドブック「美術家の健康と安全」

文化庁の平成29年度「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」に採択されたハンドブック『美術家の健康と安全』を刊行、頒布した。読者カードによりハンドブックの内容に関する意見、感想を収集した。また、刊行部数が限られたので、同ハンドブックPDF版を作成し、連盟ウェブサイトから無料で誰でもダウンロードできるようにした。その旨、関係美術館、美術団体に周知した。

普及・啓蒙に係る事業

1.国際交流事業

(1)国際美術連盟(IAA)加盟団体としての協力事業

- ①2017年4月6日～7日、ユネスコ本部別館(パリ)においてIAA執行委員会が開催され、池田良二氏が出席した。同執行委員会では主にIAA規約の改正について協議された。なお、パリ滞在中、同氏は在フランス日本大使館及び国際交流基金・パリ日本文化会館を表敬訪問した。
- ②世界アートデー(World Art Day)のイベントとして、「ハンドブック美術家の健康と安全」編纂実行委員会との合同企画により、5月20日、銀座フェニックスプラザにおいて下記公開シンポジウムを開催した。
テーマ：美術家の健康と安全
《司会》入江観(洋画家)
《パネリスト》
中林忠良(編纂委員長、版画家)
佐藤一郎(編纂副委員長、洋画家)
滝沢具幸(編纂委員、日本画家)
原透(編纂委員、彫刻家)
《特別パネリスト》櫻井治彦(ハンドブック監修者、(公財)産業医学振興財団理事長)
《後援》日本ユネスコ国内委員会
- ③従来のIAA常任委員会を国際交流委員会に改組し、IAA関連事業を国際交流委員会の活動の中に組み入れた。また、国際交流委員会内規の新設に伴って、IAA日本委員会規約を廃止した。

(2)文化庁の新進芸術家研究員制度への協力事業

文化庁の依頼により、新進芸術家海外研修員の応募者を募り、申請を受け付けた。

(3)美術家の国際展、国際コンペ等への参加斡旋事業

下記国際展の応募要領を会員に知らせた。

連盟ウェブサイトにて

1. 中華民国第18回国際版画ビエンナーレ 台湾 2018年6月～9月
2. Sculpture by the Sea Cottlesloe 2018 オーストラリア 2018年3月2日～3月19日
3. 第17回 LESSEDRA 国際小版画展2018 ブルガリア 2018年6月21日～9月30日

2.セミナー・講習会等事業

(1)技法材料研究講座を下記の通り開催した。

- ⑦ウォータレスリトグラフ制作会 5/29 美術家連盟画廊 参加者10名

講師：星野美智子(小作青史、保坂洋平、版画工房カワラボ)

①偶発形態による構成 7/13 美術家連盟画廊 参加者12名

講師：太田國廣

②油絵の塗り重ねでできる透明画法 7/15 美術家連盟画廊 参加者20名

講師：成田禎介

③絵絹に描く 9/11 美術家連盟画廊 参加者9名

講師：京都絵美、滝沢具幸

④ハッチング描法による 9/14 美術家連盟画廊 参加者8名

講師：太田國廣、清田悠紀子

⑤コラグラフ-アルミホイルによるコーティング 10/12 美術家連盟画廊 参加者18名

講師：大沼正昭、田尻龍(助手)

⑥蝨型鋳造 11/11・12/2 美術家連盟画廊・(株)櫻井美術鋳造 参加者10名

講師：宇野務、(協力：櫻井美術鋳造)

⑦裏打ち技法 11/13 美術家連盟画廊 参加者12名

講師：古賀文子、滝沢具幸

⑧西洋古典インク(没食子インク)と羽根ペンによる素描 12/16 美術家連盟画廊 参加者20名

講師：土井原崇浩

⑨プレス機を使わない凹版画 美術家連盟画廊 参加者13名

講師：小作青史、三瓶光夫、南館麻美子、横田智美

(2)美術家連盟新会員奨励展の開催

第11回美術家連盟新会員奨励展を2017年6月12日から6月24日まで美術家連盟画廊において開催し、新会員19名の作品19点を展示、紹介した。

(3)地区活動

北海道、北陸、信越の各地区により下記活動が実施された。

⑦北海道地区・「乾漆技法によるレリーフ制作」(7月28日)さっぽろ自由工房

⑧北陸地区・「第6回 日本美術家連盟北陸地区会員展-石川・富山・福井-」(2018年3月6日~3月11日)
金沢21世紀美術館市民ギャラリーA

⑨信越地区・「第16回 日本美術家連盟信越地区 新潟・長野会員展2017」(7月3日~7月8日)新潟県民会館3FギャラリーB

(4)後援・協賛名義使用

下記の展覧会を後援した。

・「AACA賞・芦原義信賞」

・aaca景観シンポジウム「都市に緑を・地下に光を」

・「中日国交正常化45周年&香港返還20周年記念-Dialogue with Contemporary Japanese Art- 日本現代アートとの対話展」

・「中林忠良銅版画展-腐蝕の海/地より光へ」

3.相談事業

- (1)一般からの著作権に関わる相談に応じ、著作権所在情報の提供を行った。
- (2)美術作品の取引その他の問題に関わる相談に応じた。
- (3)税務顧問の援助を得て、税務相談につき会員の便宜を図った。物故会員遺族の要請で、相続申請の際に必要な遺作の評価証明作成につき支援した。「税務Q&A」として「生前贈与」の解説記事をニュース462号に掲載。
- (4)ライツ法律事務所の協力のもと、低廉な料金で法律相談を実施した。

その他事業

収益事業

1.著作権代理業務

著作権管理委任契約約款に基づき、国内作家の著作権者の代理として、美術作品の著作権使用に係る許諾契約を締結し、著作権使用料の徴収・分配等、処理業務を実施した。

著作権処理件数 183件 著作権手数料収入 1,402,924円

2.貸室・貸画廊

会議室、アトリエ及び画廊を賃貸し、会員、美術団体等の利用の便を図った

(貸室：51団体、貸画廊：15作家・団体、18会期)。貸室貸画廊収入 10,620,485円

共済事業

1.見舞・慶弔

①見舞・弔慰 内規に基づき下記の通り実施した。

(病氣・負傷見舞25件460,000円)+(長期療養見舞18件63,000円)+(弔慰94件2,760,000円)=
合計 137件3,283,000円

②白寿のお祝い

平成29年定時社員総会において白寿会員3名のお祝いを実施した。

2.保険の加入斡旋

①文芸美術国民健康保険組合の加盟団体として、会員の加入斡旋を行った。

文芸美術国民健康保険組合 64加盟団体被保険者13,840名(うち連盟関係526名)、保険給付状況:件数194,526件(前年度末192,349件)、組合負担額2,093,416,085円(前年度末2,052,768,006円)

※出産育児一時金及び、葬祭費を支給。また人間ドック等、特定健康診査・特定保健指導についても、補助を行った。

※保険料(月額)は次の通り。①医療保険分 組合員16,000円、家族一人当たり6,700円。②後期高齢者支援金分 組合員3,600円、家族一人当たり3,600円。③介護保険分 第二号被保険者(満40歳～64歳)

組合員・家族共一人当たり4,000円。㊟特例組合員分(75歳以上)特例組合員1,000円。

②美術家所得補償保険、がん保険の加入斡旋を行った。

3.会員管理・会費管理

会員台帳及び会費台帳の管理を行った。

4.会員名簿刊行

『会員名簿便覧2018～2021』を刊行した。

5.会員証・IAAカード発行

2025年まで有効の「会員証」を発行した。また希望者には「IAAカード」を発行した。

6.展覧会入場優待

会員証による各種美術団体、各種展覧会等への入場優待及び割引入場の便宜を図った。

7.画材購入優待

特約画材店を指定し、各地域における会員の画材の割引購入の便を図った。

銀座伊東屋発行カードにより商品の割引優待を受けた。

8.優待協力画廊

優待協力画廊を指定し、会員の作品発表の会場確保の便を図った。

9.会員談話室

会員とその関係者が、協議、懇談するスペースとして、会員談話室の利用を提供した(喫茶サービスあり)。

法人管理

1.下記の通り各種会合を開催した。

総会1回。

理事会11回 ※地区代表合同1回を含む。常任理事会2回。

委員会10回。

ニュース編集委員会11回。

入会申込選考委員会3回。

IAA常任委員会2回。

技法材料研究委員会1回。「美術家の健康と安全」制作実行委員会2回。

組織と事業に関するワーキンググループ1回。

企画委員会3回。

2.美術家会館再築

美術家会館の建て直しについて、研究を継続した。

3.連盟組織再構成

連盟の機能を見直すため、組織と事業に関する検討ワーキンググループを組成、協議を重ねた。その結果を受けて、下記の事項を決定した。

- ・長寿会員の条件を変更すること。(平成29年総会にて決議)
- ・委員選挙の投票を1回とすること。(平成29年冬の選挙にて実施)
- ・会員証の発行要件の見直し (平成29年冬実施)
- ・新規事業の実施(若手作家個展開催の促進、海外個展輸送費の一部補助)(平成30年秋予定)
- ・IAA常任委員会の国際交流委員会への改組(平成30年春実施)

部門見直し、委員会の開催頻度の問題については、継続審議となった。

4.委員選挙の実施

委員選挙を実施し、1回の投票により、2018～2019年度の委員を決定した。

会員、役員等及び運営の状況

1.会員等の現在数(2018年3月31日現在)

正会員：4964名(前年度末5069名)

(部門別 日本画部：387名、洋画部：3,655名、版画部380名、彫刻部：542名)。

年度中入会者：123名、物故者：97名、退会者：131名、準会員：714名、賛助会員：個人1、法人4、顧問：6名。

2.役員、委員及び職員

理事：20名(内理事長1名、常任理事3名)、監事：2名、委員：70名、

職員：5名(内事務局長1名)、嘱託：1名。

3.各種小委員会

〈常設〉

入会申込選考委員18名。

明治以降美術の業績調査委員11名。

技法材料研究委員11名。

著作権委員10名。

ニュース編集委員16名。

美術教育に関する研究委員13名。

IAA常任委員13名。

〈特定目的〉

「美術家の健康と安全」編纂実行委員会13名。

組織と事業に関する検討ワーキンググループ7名。

企画委員会7名。

地区代表委員9名。

4.外部団体・委員会等への参加

文化庁文化審議会著作権分科会：臨時委員1名。

文芸美術国民健康保険組合：理事長1名、監事1名。

国立国会図書館 資料デジタル化と利用に関する関係者協議会：協議員1名。

著作権情報センター：理事1名。

デジタル時代の著作権協議会(CCD)：監事1名。

日本美術著作権機構(APG-Japan)：会長1名、理事3名。

日本美術著作権連合：理事3名、監事1名。

日本著作者団体協議会：監事1名。

日本複製権センター：運営委員1名。

教育利用に関する著作権等管理協議会：幹事1名。

著作者不明等の場合の裁定制度の利用円滑化に向けた実証事業実行委員会：構成団体。

文化芸術推進フォーラム：構成団体。

資料②-1 貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	227,623,289	226,294,596	1,328,693
未収金	2,935,000	120,000	2,815,000
商品	4,867,403	4,867,403	0
流動資産合計	235,425,692	231,281,999	4,143,693
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産・普通	20,000,000	20,000,000	0
基本財産合計	20,000,000	20,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	24,895,000	24,895,000	0
新会館建設引当資産	280,000,000	280,000,000	0
特定資産合計	304,895,000	304,895,000	0
(3) その他の固定資産			
建物	40,764,706	40,764,706	0
建物減価償却累計額	△ 34,980,720	△ 34,770,939	209,781
建物附属設備	22,939,241	22,939,241	0
建物附属設備減価償却累計額	△ 19,930,152	△ 19,416,622	513,530
什器備品	7,130,202	7,730,202	△ 600,000
什器備品減価償却累計額	△ 6,861,471	△ 7,327,313	△ 465,842
土地	65,160,360	65,160,360	0
ソフトウェア	212,400	0	212,400
電話加入権	146,484	146,484	0
投資有価証券	635,000	635,000	0
その他の固定資産合計	75,216,050	75,861,119	△ 645,069
固定資産合計	400,111,050	400,756,119	△ 645,069
資産合計	635,536,742	632,038,118	3,498,624
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払法人税等	70,000	70,000	0
未払消費税	643,900	393,200	250,700
前受金	1,255,900	1,509,200	△ 253,300
預り金	26,391,320	28,277,995	△ 1,886,675
流動負債合計	28,361,120	30,250,395	△ 1,889,275
2. 固定負債			
退職給付引当金（管理費）	14,684,788	13,986,603	698,185
固定負債合計	14,684,788	13,986,603	698,185
負債合計	43,045,908	44,236,998	△ 1,191,090
III 正味財産の部			
一般正味財産	592,490,834	587,801,120	4,689,714
（うち基本財産への充当額）	(20,000,000)	(20,000,000)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(304,895,000)	(304,895,000)	(0)
正味財産合計	592,490,834	587,801,120	4,689,714
負債・正味財産合計	635,536,742	632,038,118	3,498,624